

～私のデジタルとの付き合い方～

場所や時間から解放されて自由が増えました



紺野美沙子

1980年、慶應義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。以後、多数のドラマ、舞台に出演。国連開発計画親善大使としてアジア・アフリカの各国を視察するなど、国際協力の分野でも活動中。「紺野美沙子の朗読座」主宰。NHK-FM「音楽遊覧飛行」案内役を担当。横綱審議委員会の一員。

←「横浜 Key Station」のリラクゼーションスペースで

「朗読座」について教えてください。

12年前にたまプラーザ駅に「たまプラーザテラス」という多目的ホールを併設した商業施設ができました。私が青葉区に住んでいることもあって当時の支配人の方に、多目的ホールで何か定期的に催し物ができないだろうかという声を掛けていただいたんです。それまでいろいろなお仕事をさせていたのですが、いまは、ちょうどその頃自分の根拠地になる活動をしたくないと思っていて、それで朗読をやってみようと思ったんです。

朗読だけでなく、そこに映像と音楽を組み合わせた形が多いですね。「たまプラーザテラス」をはじめ、地方でも上演の機会をいただけて、季節や場所に合わせた作品を作っているアインアップも増やしてきました。

公演をリモートで行なうことは、朗読や講演会をリモートでやりたいというお話をいただいたり、実際にリモートで対談をしたこともあり、なかなかモチベーションが上がらないですね。対面だからこそ通じ合うものがあると思うので、リモートでもできますが、落ち着いたら必ず伺いますと延期にしたこともあります。コロナ禍で同じ空

対面にこだわりたい

「朗読座」について教えてください。

仕事も生活もやりたいことや好きなことを、
私らしいテンポで続けていきます。女優 紺野美沙子

女優の紺野美沙子さんは、1979年にデビュー以来、テレビ、舞台、映像などで活躍する一方、主宰する「朗読座」では、映像や音楽を組み合わせた朗読公演を各地で行なっている。また、98年10月には国連開発計画(UNDP)親善大使に就任、開発援助を必要とする国々の訪問、国内での広報活動に尽力している。さまざまな分野で活躍する紺野美沙子さんに、仕事やプライベートでデジタルとどのような付き合い方をしているのかを伺った。また、次のページでは、PCデポ野島隆久社長の案内で新拠点を視察しながら、デジタル社会について語りあった。(敬称略)

間の中でコミュニケーションをとる大切さを実感したし、なにより人と会って話をするのは気持ちいいですね。

国連開発計画の親善大使の仕事も同様で、実際に開発援助を必要としている国に行き、現地の方々と会って話をすることを大切にしています。

舞台の仕事はいろいろあります。

2020年の12月から21年1月にかけて東京、大阪、福岡で相模をテーマにしたミュージカルの舞台に立ちました。コロナ禍ということもあり、いろいろ大変でしたが、千秋楽まで無事に務めることができて、達成感があり、ひと区切りがよかった感じがしました。

舞台は好きなのでこれからもやりたいと思いますが、あまり欲張らずに、今の状況の中でできることをぼちぼちやっていこうかなという感じですね。

相模好きとしても有名ですね。

ますます入れ込んでおります。今年の三月場所では新関脇の若隆景が優勝しましたが、この方は3人兄弟の三男で、お兄さん2人も力士なんです。場所前にテレビの仕事で3兄弟にお目にかかったのですが、次男の若元春さんがソフトで優しくて素敵だなあと、すっかりファンになりました。でも、最近相模部屋のおかみさんのような気分になってきて、お相模さんはみんな好きです。みんな応援しています。

デジタルとの付き合い方

パソコンはMacを30年くらい前に買いましたが、当時は軽自動車1台分くらいの価格でした。パーソナルトレーナーの方が自宅まで教えるに来てく



デジタルは便利ですが、アナログにも良さがあります。例えば、手元にある材料から料理のレシピを覚えてくれるアプリを使っていますが、新聞や雑誌に載っていたレシピを切り取ってそれを見ながら料理することもあります。デジタルとアナログがあることで選択肢が増え、生活は便利に豊かになったと思います。

デジタルに触れることに不安な方に向けた特集

神奈川新聞

保存版

本紙から抜き取って
保存版としてお使いください

2022年
[令和4年] 6月6日 [月]

特集 デジタル苦手な方

神奈川新聞 デジタル友の会

スローライフインタビュー 9・10ページ

女優の紺野美沙子さん
インタビュー

紺野美沙子さんと野島隆久
PCデポ社長との対談

便利でおトクに楽しむヒント 11ページ

・ネット囲碁サロン
・パズルのネット応募
・鎌倉散策

デジタル友の会会員募集 12・13ページ

「神奈川新聞デジタル友の会」
第一期会員募集中!

横浜 Key Station の講座 14ページ

・神奈川大学
特別生涯学習講座
・2022 写真整理まつり
・オンライン基会所

お金について考えよう 15ページ

最近の銀行の支店事情と
スーパーで進むキャッシュレス決済

「備え」はできていますか 16ページ

・三浦市の取り組み
・人生の備えチェックリスト

企画・制作 神奈川新聞社デジタルビジネス局
協力 ビーシーデポコーポレーション



それは、上質をまとったコンパクト。

日産 AURA e-POWER



NISSAN
INTELLIGENT
MOBILITY

総排気量 1.198L | 主要諸元 全長 4045mm × 全幅 1735mm × 全高 1525mm

Photo: オール G leather edition (2WD) ボディカラーはガーネットレッド(CP)/スーパーストーン(2トーン) #XBT (特別塗装色 82,500円) 内装色はブラック(G)。NissanConnectナビゲーションシステム+NissanConnect専用車載通信ユニット+SOSコール+ETC2.0+BOSEパーソナルプラスサウンドシステム(8スピーカー<フロント、前席デュアルヘッドレスト、ツイーター>)+プロパイロット(ナビリンク機能付) (401,500円)はメーカーオプション。○価格には保険料、税金(消費税を除く)、登録(輸出)等に伴う諸費用、リサイクル料、オプション代、特別塗装色代は含まれておりません。別途申し受けます。○価格がメーカー希望小売価格を参考価格です。販売価格は各販売会社が独自に決めておりますので、各販売会社にお問い合わせください。○日産車のお問い合わせ・ご相談は「お客様相談センター」0120-315-232(9:00-17:00) ○www.nissan.co.jp ○お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客様対応や品質向上のために記録して活用させていただいております。なお、当社における個人情報保護の取扱いに関する詳細は、「日産自動車ホームページ」に掲載しております。 地球のためにひとりの思いやり。エコドライブを心がけましょう。

—紺野美沙子さんと野島隆久社長による対談— 神奈川新聞友の会 ホームグラウンドで ゆっくり育む、豊かで快適な生活環境



紺野美沙子

女優。「紺野美沙子の朗読座」主宰。NHK-FM「音楽遊覧飛行」案内役。国連開発計画親善大使。横綱審議委員会の一員

野島隆久

(株)ピーシーデポコーポレーション代表取締役社長。1994年(株)ピーシーチャンダイズ(現・(株)ピーシーデポコーポレーション)を設立

インターネットやコンピュータが進化するで、これらを使える人と使えない人との間に生じる格差(デジタルデバインド)が広がってきている。デジタルデバインドを解消するにはどうしたらいいか。PC デポでは顧客とコミュニケーションを取りながら、デジタルを活用することで生活の不便や悩みごとを解消する手伝いをする取り組みを進めている。

デジタルデバインド解消への取り組みについて、「神奈川新聞デジタル友の会」のホームグラウンドとなる「横濱 Key Station」を見学しながら(株)PC デポの野島隆久社長と紺野美沙子さんが語り合った。(文中敬称略)

我が家のデジタル担当



野島 PC デポはもとよりデジタル関連製品のサポートをしてきた会社です。紺野 家の近くに PC デポさんの東名川崎店があり、パソコンを使い始めた頃は故障したときに頼れる場所が少なく、何度も駆け込んでお世話になりました。他店で購入したものでしたが、心よく対応していただきました。その節はありがとうございました。野島 それでは以前からご縁があったんです。今日はデジタルの話をしながら、会員の皆さんのコミュニケーションの場として新たに開設した「横濱 Key Station」をご案内したいと思います。

紺野 楽しみにしてました。私もパソコンやスマホなど基本的なデジタル機器を使っていますが、使いこなしているかという疑問です。野島 そもそもデジタルは「製品」でしたが、いつの間にか「社会」になってしまいました。電車やバスには交通系 IC カードをピッ、コンビニのレジもカードでピッ。世の中はデジタル社会へとどんどん進んでいます。本来デジタルは、これを使うことで生活の不便や悩みごとを解消して生活や人生を豊かにするものなのに、使えない人が増えています。

野島 デジタルが苦手な人になりがちなのは、新しいことが一度では覚えられないということです。急に覚えようとしなくていいんです。便利に、楽になることから少しずつ、ゆっくりと覚えていけばいいんです。スローならデジタルも楽しめるはずなんです。

紺野 PC デポさんはどのようなシステムになっているんですか。野島 会員の方から会費をいただいています。PC デポでデジタル機器をご購入いただく、ウィルス対策や面倒な各種設定からその機器が壊れた時の入れ替えまでサブスクリプションサービスで行います。お父さんがスマホを新しくしたら、これまでのスマホはおじいちゃんが使え、お母さんの iPad を子どもの学習用に切り替えて、お母さんは新機種を購入する、なんてことも可能です。紺野 年月とともに家族それぞれが必要なデジタル機器が変わってくるので、それに対応するということですね。野島 そうです。社員には最低10年はお付き合いする気持ちで各ご家庭を担当するように言っています。そこで課題になっているのが教育です。デジタル担当にはデジタル関連の知識だけでなく、お客さまの生活に寄り添って、デジタルを通してご家族の暮らしの役に立ちたい、

スローなら楽しめる

野島 デジタルが苦手な人になりがちなのは、新しいことが一度では覚えられないということです。急に覚えようとしなくていいんです。便利に、楽になることから少しずつ、ゆっくりと覚えていけばいいんです。スローならデジタルも楽しめるはずなんです。

紺野 PC デポさんはどのようなシステムになっているんですか。野島 会員の方から会費をいただいています。PC デポでデジタル機器をご購入いただく、ウィルス対策や面倒な各種設定からその機器が壊れた時の入れ替えまでサブスクリプションサービスで行います。お父さんがスマホを新しくしたら、これまでのスマホはおじいちゃんが使え、お母さんの iPad を子どもの学習用に切り替えて、お母さんは新機種を購入する、なんてことも可能です。紺野 年月とともに家族それぞれが必要なデジタル機器が変わってくるので、それに対応するということですね。野島 そうです。社員には最低10年はお付き合いする気持ちで各ご家庭を担当するように言っています。そこで課題になっているのが教育です。デジタル担当にはデジタル関連の知識だけでなく、お客さまの生活に寄り添って、デジタルを通してご家族の暮らしの役に立ちたい、

野島 私なかなか電子決済に踏み切れません。野島 今の社会の中でわれわれの役割はなにかという、デジタル社会に適應できるように、お客さまのサポートすることではないかと考えたのです。今、家庭のなかで子どもたちと両親、祖父母世代との間にデジタル格差が生まれてきています。特にシニア層はスマホや iPad の使い方が分からなくてもなんとなく家族に聞きつづいて。教えられる人がいないので使えなくてそのままという人も多い。そこで PC デポではそのような方たちがデジタル社会に適應できるようにサポートしようと考えています。

紺野 確かに家族には聞きづらいですね。そんなときに、やさしく丁寧に教えてくれる専門家がいて心強いんです。野島 PC デポでは「我が家のデジタル担当」として、3人1組のチームを作り、各ご家庭ごとの担当を決めています。現在、40万世帯の会員さまのうち、10万世帯の担当が決まっています。紺野 チームでサポートしてくれるというのは、シニア層だけでなく、家族全員にとってもうれしいことです。

心に寄り添う対応を

紺野 会員専用スペース「横濱 Key Station」の広さと眺望の良さに驚きました。ここはどのような意図で作られたんですか。野島 デジタル関係で分からないことや悩みがあれば、ここにきて相談していただきた。お話をきくと伺い、できる限りの対応をしたいと思っています。紺野 医療と同じですね。患者は病気のことも知りたいけれど、お医者さんの「大丈夫ですよ」「一緒に頑張りますよ」という言葉も欲しい。病気が治ればそれでいいという考え方もありますが、欲しいのは人間味で、それがあればこの先生に診てもらって良かったと思いますよね。野島 その通りです。例えば、操作を誤ってパソコンから思い出のデータを消してしまった場合、復旧できませんと言うだけでは駄目です。残念ながら消えたデータは戻りませんが、次からデータを消さないようにしようという提案をするなど、心に寄り添う対応がしたいですね。紺野 私も会員になってここにおしやべりをしようかしら。野島 どうぞどうぞ、大歓迎です。

紺野 私なかなか電子決済に踏み切れません。野島 今の社会の中でわれわれの役割はなにかという、デジタル社会に適應できるように、お客さまのサポートすることではないかと考えたのです。今、家庭のなかで子どもたちと両親、祖父母世代との間にデジタル格差が生まれてきています。特にシニア層はスマホや iPad の使い方が分からなくてもなんとなく家族に聞きつづいて。教えられる人がいないので使えなくてそのままという人も多い。そこで PC デポではそのような方たちがデジタル社会に適應できるようにサポートしようと考えています。

紺野 確かに家族には聞きづらいですね。そんなときに、やさしく丁寧に教えてくれる専門家がいて心強いんです。野島 PC デポでは「我が家のデジタル担当」として、3人1組のチームを作り、各ご家庭ごとの担当を決めています。現在、40万世帯の会員さまのうち、10万世帯の担当が決まっています。紺野 チームでサポートしてくれるというのは、シニア層だけでなく、家族全員にとってもうれしいことです。

紺野 会員専用スペース「横濱 Key Station」の広さと眺望の良さに驚きました。ここはどのような意図で作られたんですか。野島 デジタル関係で分からないことや悩みがあれば、ここにきて相談していただきた。お話をきくと伺い、できる限りの対応をしたいと思っています。紺野 医療と同じですね。患者は病気のことも知りたいけれど、お医者さんの「大丈夫ですよ」「一緒に頑張りますよ」という言葉も欲しい。病気が治ればそれでいいという考え方もありますが、欲しいのは人間味で、それがあればこの先生に診てもらって良かったと思いますよね。野島 その通りです。例えば、操作を誤ってパソコンから思い出のデータを消してしまった場合、復旧できませんと言うだけでは駄目です。残念ながら消えたデータは戻りませんが、次からデータを消さないようにしようという提案をするなど、心に寄り添う対応がしたいですね。紺野 私も会員になってここにおしやべりをしようかしら。野島 どうぞどうぞ、大歓迎です。

紺野 私なかなか電子決済に踏み切れません。野島 今の社会の中でわれわれの役割はなにかという、デジタル社会に適應できるように、お客さまのサポートすることではないかと考えたのです。今、家庭のなかで子どもたちと両親、祖父母世代との間にデジタル格差が生まれてきています。特にシニア層はスマホや iPad の使い方が分からなくてもなんとなく家族に聞きつづいて。教えられる人がいないので使えなくてそのままという人も多い。そこで PC デポではそのような方たちがデジタル社会に適應できるようにサポートしようと考えています。

紺野 確かに家族には聞きづらいですね。そんなときに、やさしく丁寧に教えてくれる専門家がいて心強いんです。野島 PC デポでは「我が家のデジタル担当」として、3人1組のチームを作り、各ご家庭ごとの担当を決めています。現在、40万世帯の会員さまのうち、10万世帯の担当が決まっています。紺野 チームでサポートしてくれるというのは、シニア層だけでなく、家族全員にとってもうれしいことです。

紺野 会員専用スペース「横濱 Key Station」の広さと眺望の良さに驚きました。ここはどのような意図で作られたんですか。野島 デジタル関係で分からないことや悩みがあれば、ここにきて相談していただきた。お話をきくと伺い、できる限りの対応をしたいと思っています。紺野 医療と同じですね。患者は病気のことも知りたいけれど、お医者さんの「大丈夫ですよ」「一緒に頑張りますよ」という言葉も欲しい。病気が治ればそれでいいという考え方もありますが、欲しいのは人間味で、それがあればこの先生に診てもらって良かったと思いますよね。野島 その通りです。例えば、操作を誤ってパソコンから思い出のデータを消してしまった場合、復旧できませんと言うだけでは駄目です。残念ながら消えたデータは戻りませんが、次からデータを消さないようにしようという提案をするなど、心に寄り添う対応がしたいですね。紺野 私も会員になってここにおしやべりをしようかしら。野島 どうぞどうぞ、大歓迎です。

「神奈川新聞デジタル友の会」発足記念対談

FUJIFILM
Value from Innovation

写真って、毎日をもっと楽しくするためにある。
もっと気軽にカタチにしてみよう。

写真と。もっと。

見つける!
あなたのプリントデイズ
プリントデイズ

プリントデイズ
by FUJICOLOR



一粒で二度おいしい!?

便利でおトクに楽しむヒントがここにあります

神奈川新聞から得られるものは、地域の政治経済やスポーツのニュースだけではないんです。インターネットの発達にあわせ、新聞と連動したさまざまなサービスを提供しています。便利でお得な新しい世界をちょっと覗いてみませんか？

鎌倉散策の準備はネットを活用



3月8日付本紙

NHKの大河ドラマ「鎌倉殿の13人」にゆかりの各地を訪れる観光客が増えている。

スマホがあれば鎌倉をもっと楽しめる

旅行に必須のガイドブックだが、今は新情報がどんどん更新されるインターネットが主流で、スマホがあれば旅行に必要なことは簡単に手に入れることができる。例えば鎌倉への日帰りプチ旅行でもインターネットは大活躍だ。

人気の観光スポットである鎌倉も、今年はNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を受けて格別な賑わいを見せている。「鎌倉市観光協会」のホームページから「鎌倉殿・13人の重臣ゆかりの地周遊マップ」をダウンロードすると、源頼朝や13人の重臣たちゆかりの地を示したマップと、見所のスポットを回るコース、そして所要時間がわかる。

のんびりと散歩したい、富士山を見たい、暮らすように楽しみたいなど、鎌倉でできることもいろいろ紹介されている。これから鎌倉周辺のハイキングに絶好の季節だが、コース情報や所用時間もわかるから体力に応じたルートに安全に楽しむことができる。スマホに鎌倉観光に関するアプリを入れるだけで、楽しい1日を過ごせる！

スマホにアプリを入れるだけ。でもそれが...

スマホは持っているけれど、「検索」も「ダウンロード」もやったことがないという方は「神奈川新聞デジタル友の会」ダイヤルまでお問い合わせを。操作は覚えてしまえば簡単だ。

ネット応募なら 3,000 円お得！



神奈川新聞日曜版の人気連載「おはようパズル」には毎回多数の応募ハガキが届いている。でも、ハガキはちょっと面倒というあなたに、簡単に役立つ情報がある！

ネットで応募・投稿ができれば便利でお得！

パズルは脳トレ効果が高く、毎週日曜日に掲載される神奈川新聞の「おはようパズル」には毎回約2千通の応募が届いている。しかし、応募のためにハガキを買いに行き、必要事項を書き込んで、ポストに投函するのはちょっと面倒。そのうえ、毎週ハガキを出すと、ハガキ代は年間約3,000円にもなる。

ハガキではなく、インターネットで応募できる方法を紹介しよう。これならハガキ代も時間も節約になる。やり方は神奈川新聞社のホームページ「カナロコ」の投稿ページから「おはようパズル」を選んで投稿フォームに必要事項を記入するだけだ。



カナロコ申し込みフォーム

インターネットが苦手な方には安心サポート

インターネットは苦手だし、操作が分からなくて不安という方は、サポートの実績が豊富な専用ダイヤル「神奈川新聞デジタル友の会」ダイヤルにお電話を。「横浜 Key Station」に足を運んでサポートを受けることもできる。一度試してみると、「なんだこんなに簡単だったのか！」と思うはず。まずいつものパズルで一歩を踏み出してみよう。

24 時間 OPEN 神奈川新聞囲碁サロン



自宅にいながら対戦相手はすぐそばに！

囲碁はインターネットの登場で年齢も国籍も関係なく、世界中の囲碁好きといつでもどこでも対局ができる時代になった。テレビや囲碁雑誌、新聞を見ながら一人で碁盤と向き合うのも楽しいけれど、世界に向かって開かれた扉を開けてみてはいかがだろうか？

デジタル初心者でも参加できるのが魅力

神奈川新聞社が㈱バンダネットと提携して展開する「カナロコ碁会所」は、世界中の囲碁ファンの会員と対局できる有料のインターネット囲碁サロン（バンダネットの詳細については14ページで紹介）。対面でのリアルな対局がなかなかできない今、インターネット内の碁会所はいつでもオープンしている。ネット環境が整っている場所であれば一人でも囲碁を楽しめる。もはや、リアルの代わりではなく、インターネットのメリットを最大に生かしたこれからの碁会所が「カナロコ碁会所」だ。

スマホは持っているけれどパソコンは無いし、ネット環境が整っているかどうか分からない。そんなときは下記の「神奈川新聞デジタル友の会」ダイヤルに電話で問い合わせ、「カナロコ碁会所」で世界中の囲碁ファンと対局したいと言。あなたの快適な囲碁ライフが今、始まる！

神奈川新聞愛読者 特典

スマホの使い方、無料サポート！

スマホを使ったことない方、スマホは持っているけれど操作に不安のある方。「神奈川新聞デジタル友の会」にお問い合わせを。抽選で10名さまに「江ノ電1日乗車券のりおりくん」をプレゼント。

(締め切り:2022年6月30日)



神奈川新聞愛読者 特典

無料で電話サポート！

「おはようパズル」のカナロコからのインターネット応募に不安のある方。「神奈川新聞デジタル友の会」にお問い合わせを。先着20名さまに「パズル通信 ニコリ」をプレゼント。

(締め切り:2022年6月30日)



神奈川新聞愛読者 特典

ネット碁会所利用をフォロー！

「カナロコ碁会所」について電話でお問い合わせいただいた方に抽選で10名さまに結城聡九段の著書「第57回NHK杯テレビ囲碁トーナメント 勝敗を分けた次の一手」(直筆サイン入り)をプレゼント。

(締め切り:2022年6月30日)



特典へのお問い合わせは「神奈川新聞デジタル友の会」へ！ ☎0120-771-135 (月～金曜 10:30～17:00)
7月1日(金)・2日(土)「夏の体験フェア」のご予約もこちらにどうぞ

ELECOM
LIFESTYLE INNOVATION

自宅でも! どこでも! ハイブリッドワーク&授業をもっと快適に!

Point 01

疲労を軽減!

作業時の姿勢を改善し、仕事効率を下げない!



ポータブルノート
PCスタンド
PCA-LTSC2BK

Point 02

操作性をアップ!

持ち運びに最適な入力機器で効率化!



抗菌ワイヤレス
静音BlueLEDマウス
M-BL20DBSKPU



無線静音フルキーボード
TK-FDM116SKTBK

Point 03

スマートに持ち運ぶ!

コンパクトな充電器で移動時の荷物をスマートに!



GaN USB PD対応 USB AC充電器
ACDC-PD1165BK

Point 04

通話を快適に!

外でも家でも周りからの視線をしっかりとガード!



のぞき見防止
フィルターマグネットタイプ
EF-PFM133W2



アウトドアモバイルバッテリーシリーズ「NESTOUT」が「iF デザインアワード 2022」のプロダクト分野において最高位の金賞を初受賞!





神奈川新聞 愛読者専用!

神奈川新聞を読まれている方が入会できる「友の会」です。デジタル関連の困りごとは何でもご相談ください。



ここが 特長!

友の会会員専用 巨大ラウンジ

「横濱 Key Station」(※右ページ参照)は皆さまの交流ラウンジです。デジタルに関する悩みやご相談はこちらへどうぞ。会員さま同士の楽しい時間も過ごせます。(予約制)



身近にパソコンやスマホの悩み、ご相談ができる方はいらっしゃいますか? 「神奈川新聞デジタル友の会」はデジタルに不安な方の味方です!

デジタルが苦手な ひとこそ入会を!

みんな最初は初心者!わからないことは分からない。でも新しいことは知りたい。そんな知的好奇心を持ちたい方にこそオススメしたい「友の会」。知らないことを知るの楽しい!



入会金、 年会費無料!

6月6日(月)～7月31日(日)までに「友の会」に仮申し込みいただいた方は、入会金無料。最初の1年間は会費も無料。

どこのお店の商品も OK!

どこのお店で購入されたパソコン、スマホでも修理や点検を承ります。



届きます!

「神奈川新聞デジタル友の会会報誌(仮称)」は、おトクな情報や「デジタルが苦手な方」へのアドバイスをお届けします。

会の特典

専用相談窓口

「友の会」専属担当がサポート。まるで主治医のようにご家庭のデジタルに関するご相談に応じます。

楽しい!

「友の会」専用ラウンジ「横濱 Key Station」で開催する講座やイベントに参加できます。(予約制)



スマホやパソコン 購入前も購入後も 相談サポート!

パソコンやスマホが苦手な方に合ったお店や商品をご紹介・ご提案します。迷ったらご相談ください。

万が一の 時は!

伺います!

自宅のパソコンが動かなくなつた!そんな時にはスタッフがご自宅まで伺います。(出張料1,100円～、作業料は実費)

何でも聞ける 専用ダイヤル!

ガラケーからスマホにしたい。家にもパソコンが欲しい。お財布携帯って何?デジタルに関するちょっとした悩みや相談は何でもどうぞ!



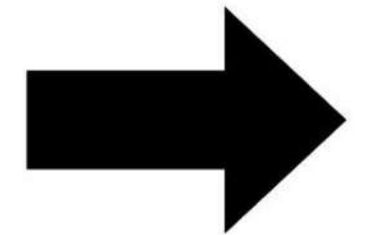
予約します!

デジタルの難しいこと、PC デポなど優れたお店の予約を代行します。また相談したい内容を事前にお店に連絡いたします。

友の会発足記念キャンペーン

期間中、友の会に入会仮申し込みいただいた方に限り

入会費
通常 5,500円(税込)
年会費
通常 5,500円(税込)



¥0 つまり無料!!

キャンペーン期間 6月6日(月)～7月31日(日)
先着300名様 限定! (定員になり次第締め切り)

＜キャンペーン概要＞
・左下の「友の会」資料請求にお問い合わせの上、入会仮申し込みのお手続きをお願いします。
・入会仮申し込み日から起算して1年間、年会費は無料となります(2年目から年会費5,500円(税込)が発生します)
・ご家族の方はファミリー会員として入会可能です。詳細についてはお電話でお問い合わせください。
・友の会の運営主体はピーシーデポコーポレーションが行います。

「神奈川新聞デジタル友の会」の資料請求(入会仮申し込み)はこちら!

詳しい資料をお送りいたします。ご希望の方は電話、ファックス、ハガキのいずれかでお申し込みください。ファックスの場合は、キリトリ線で切り取ってお送りください。

☎ **0120-771-135** (月～金曜10:30～17:00)

FAX **045-330-8130**

(ふりがな) 氏名 生年月日(西暦) 年 月 日

住所 〒 -

※集合住宅にお住まいの方は建物名や部屋番号もご明記ください。

日中ご連絡がとれる電話番号をご記入ください

電話番号 () -

※お申込みいただきましたお客様の個人情報は、ご本人確認、本コースや付帯サービス等のご説明、提供・料金等の請求・宣伝物等の郵送・その他個別にご承諾いただいた範囲内で取り扱います。詳細につきましては、当社プライバシーポリシー (http://www.pdopot.co.jp/p_policy.html) をご確認ください。

プレゼント情報

資料請求、ご入会仮申し込みいただいた方にはもちろん「神奈川新聞オリジナルふせん」と「創刊130周年ボールペン」をお贈りします。



※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます

さらに、全国47都道府県から選りすぐりの商品が選べる「47CLUB カタログギフト」を抽選で10名の方にプレゼントします。

ハガキの場合

ハガキに〒・住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、下記までお送りください。

〒220-0011
横浜市西区高島1-2-5 横濱ゲートタワー19F
株式会社 ピーシーデポコーポレーション
「神奈川新聞デジタル友の会」資料請求係

神奈川新聞デジタル友の会発足記念

友の会 「夏の体験フェア」

7/1(金)・2(土) 7/1(金)9:30開場・7/2(土)10:30開場 ※入退場自由

両日先着100組 事前予約制 参加無料

神奈川新聞友の会では、会の発足を記念した特別講座、相談会を皆さまにご案内しております。今回は「よりデジタルに接する体験を」テーマとした講座・相談会を7月1日、2日の両日開催します。新しくオープンした会員拠点「横濱Key Station」まで是非、お足をお運びください。

講座	7月1日(金) 10:00～	7月2日(土) 10:30～
「レジでびっ! 電子決済やってみよう」	電子決済さえできれば、レジで小銭を探す必要がなくなるね! 1部 11:00～12:00 2部 14:00～15:00	未就学児のデジタルってどうすればいいの? その経験はどうすればいいの?デジタルって危険?について解説します 1部 12:00～13:00 2部 15:00～16:00
ワクチンパスポート「新型コロナワクチン接種証明書」(個別相談会)	旅行や外食に行くときはこれさえあればスマートに! 1部 11:00～12:00 2部 14:00～15:00	持っているガラケーはどうすればいいの?(個別相談会)
持っているパソコンについての個別相談会	最近動作が遅い、もうそろそろ買い替えようかなど 1部 12:00～13:00 2部 15:00～16:00	持っているガラケーはどうすればいいの? (個別相談会)
		使わなくなったガラケー。写真データとかどうしたらいい? 1部 13:00～14:00 2部 16:00～17:00
		携帯料金が高い!と思われる方の個別相談会
		1カ月の携帯料金が安い!と思われる方にアドバイス 1部 13:00～14:00 2部 16:00～17:00

参加者募集!

神奈川新聞デジタル友の会
6/29(水)専用事務局オープン
事前予約制 毎週(水)10:00～12:00
(日(水)14:00～17:00も開催)

会場「横濱Key Station」

会場となる横濱 Key Station ではカフェも併設しており、講座の待ち時間などにお使いいただけます。(ドリンク・電子決済あり)

〒220-0011 横浜市中区高島1-2-5 横濱ゲートタワー19F
<交通>
JR 横濱駅 徒歩5分 徒歩5分 徒歩5分 徒歩5分
横浜駅西口地下鉄ブルーライン「横浜」駅徒歩10分
横浜駅西口・G出口徒歩3分 みなとみらい線「新横浜」駅徒歩1分

0120-771-135

(月～金曜 10:30～17:00)

プロの指導や 24 時間対局 オンライン碁会所

世界最大級のインターネット囲碁サロン



囲碁人気は日本にとどまらず、世界中に広がり、若い人からシニア層まで広く楽しまれている。神奈川新聞社と(株)パンダネットが提携して展開するカナロコ碁会所は、世界 150 カ国・地域、会員 8 万人が利用する、人気のインターネット囲碁サロンだ。対局や観戦、腕をあげるための学習メニュー、プロ棋士の指導碁や講座、世界の囲碁ニュースなど、多彩なメニューで囲碁を楽しむことができる。そして、最大の魅力は世界中の囲碁ファンの会員と対局できることだろう。

楽しみかたいろいろあります

世界中に会員のいるパンダネットの大きな魅力の一つが、365 日 24 時間いつでも自分の棋力に合った相手と囲碁を楽しめること。さらに、「ネット囲碁教室」ではプロ棋士から指導を受けることができるうえに、先生にメッセージで質問することも可能だ。これで囲碁の腕前が上達すること間違いなし！



ネット指導中の佐田篤史七段

また、国際特許を取得している会員の正確なレーティングの計算ができるシステムがあるのもうれしい。サポートセンターによるマナー重視の運営で安心して気持ちよく対局を楽しめる。

操作は簡単。パソコン初心者でも大丈夫！

「カナロコ碁会所」にはインターネットに接続できる環境が必要だが、スマホやタブレットにも対応しているので、パソコンがなくても大丈夫。

スマホやパソコンの操作が苦手な方はまず「神奈川新聞デジタル友の会」ダイヤルにお電話を。「カナロコ碁会所」で囲碁を楽しむためにはどうしたらよいかを詳しく教えてくれる。

神奈川新聞愛読者 特典

「カナロコ碁会所」について電話でお問い合わせいただいた方に抽選で 10 名さまに結城聡九段の著書「第 57 回 NHK 杯テレビ囲碁トーナメント 勝敗を分けた次の一手」(直筆サイン入り)をプレゼント。
応募締め切りは 6 月 30 日(木)



2022 写真整理まつり 先着 40 名さまご招待

2022 写真整理まつり

デジタルやアナログを問わず、写真の整理方法などを提唱する写真整理協会の特別講演が開催される。ゲスト講師の善本喜一郎氏は「身近な絶景」をテーマに、新宿・渋谷など東京の街の 1980 年代と現在を対比した「東京タイムスリップ」シリーズで知られる写真家。ライフワークとして自宅から 1km 以内の深大寺、神代植物公園を撮り続けている。

講演では「東京タイムスリップ 1984 ⇄ 2021」、「東京 DEEP タイムスリップ 1984 ⇄ 2022」の貴重な写真が披露され、同時に撮影にまつわるエピソードなどを聞くことができる。また、ライフワークである「身近な絶景」をテーマに撮影した深大寺や神代植物公園の写真についてのエピソードや思いも語られる。

講座概要

- 講座名／2022 写真整理まつり
- 開催日時／6 月 11 日(土) 13 時～14 時 特別講演 講師／善本喜一郎氏
- 14 時～15 時 懐かしの写真スキャン体験
- 開催場所／横浜 Key Station 横浜市西区高島 1-2-5 横浜ゲートタワー 19F
- 定員／40 人 ※先着順
- 用意するもの／紙焼き写真 5 枚まで
- お申し込み／下記のフリーダイヤルから



新宿駅東南口(1984年)



新宿駅東南口(2020年)

写真のスキャン体験もあり

参加された方が持参した紙焼き写真を、スタッフがお手伝いしながらデータにスキャンする体験ができる。紙焼き写真を家族や友達に送るなど写真を楽しむ機会がグッと増えること間違いなし。

神奈川新聞愛読者 特典

「2022 写真整理まつり」に先着 40 名さまをご招待。参加者にはデータ持ち帰り用の USB メモリーをプレゼント。(定員になり次第、締め切り)

神奈川大学による 特別生涯学習講座

特別生涯学習講座開催

神奈川大学は 2021 年 4 月、新たにみなとみらいキャンパスを開校。街に広く開かれ、社会とつながる場として、人が集い、知が交流する拠点となることを目指している。今年、PC デボコーポレーションが同じみなとみらい 21 地区の仲間として移転したことから、「横浜 Key Station」のスペースを利用した特別講座を企画。参加者を募集している。横浜の臨海部エリアには歴史的、建築学的に価値の高い建造物が多く、今の都市デザインにも重要な役割を果たしている。特別講座はこれら歴史的建造物と都市デザインを知り、横浜の物語をたどるもの。講師には、22 年 4 月に新設された同大学建築学部建築学科の内田青蔵教授と上野正也准教授のお二人を迎える。

講座概要

- 講座名／横浜建築－建築・都市の歴史から未来を展望する
- 講師／神奈川大学建築学部建築学科 内田青蔵教授・上野正也准教授
- 開催日時／6 月 25 日(土) 14 時～15 時 30 分 ※開場は 13 時 30 分
- 開催場所／横浜 Key Station 横浜市西区高島 1-2-5 横浜ゲートタワー 19F
- 定員／80 人 ※先着順
- お申し込み／下記のフリーダイヤルから

内田 青蔵氏

神奈川大学建築学部建築学科教授、建築学部長
震災・戦災という二つの苦難を乗り越えた横浜の代表的な歴史的建造物を取り上げ、その建築史的価値とその魅力を、スライドを用いて紹介する。歴史的建造物の多くは、新しい機能が与えられ、活用されています。横浜では、いち早くこうした手法を導入し、歴史的建造物の存在を通して、都市横浜の歴史と文化を表現しているのです。

上野 正也氏

神奈川大学建築学部建築学科准教授
戦後の横浜における都市づくりについて「六大事業構想」や、それに基づいた主な事業について解説することで、その歩みをひもときます。さらに、公共空間の連続的整備や歴史を生かしたまちづくりなど、横浜の魅力をかたちづけてきた手法についてお話しします。

神奈川新聞愛読者 特典

本講座に先着 80 名さまをご招待。(定員になり次第、締め切り)

「知りたい」、「学びたい」、「行きたい」、「見たい」。デジタルの力で刺激に満ちた毎日を手に入れましょう。デジタルの世界の扉はここにあります。さあ、OPEN THE DOOR!

横浜 Key Station で
楽しい時間を共有しませんか？

特典・各講座へのお申し込みは「神奈川新聞デジタル友の会」へ！ ☎ 0120-771-135 (月～金曜 10:30～17:00) 7月1日(金)・2日(土)「夏の体験フェア」のご予約もこちらにどうぞ

お困りごと それ、なんとかします!!

変?
見たことない
画面・メール

パソコン、スマホでお困りごとがある方は、今すぐこちらにお電話ください

故障?
画面出ない!
消えない! 熱い!
うるさい!

分から
ない?

遅い?
遅い! 止まる!
つながらない!

あれ?
昨日は使えた
今はなんで?

消えた?
データや設定が
消えちゃった?

時々?
たまに...でも
たまにだけ
使ってる

神奈川新聞デジタル友の会専用ダイヤル

月～金曜 10:30～17:00

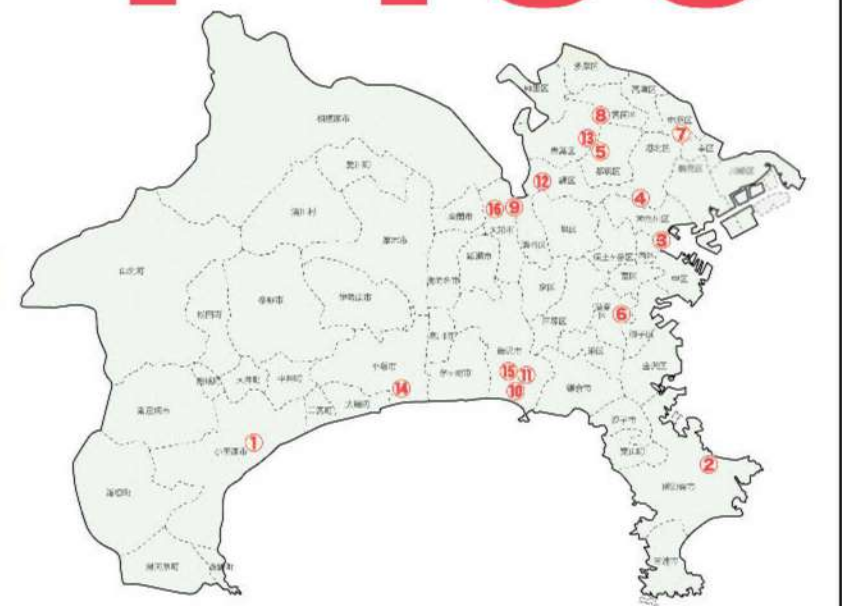


0120-771-135

神奈川新聞デジタル友の会ご検討のお客様で、既にお困りごとがある方は、入会の有無にかかわらずこちらまでお問い合わせいただければ、お近くの PC デボの店舗にてご相談にお応えします。

PC デボ県内店舗一覧(県内 16 店)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| ① ビーシーデポスマートライフ 小田原東インター店
〒250-0863 小田原市東原字田中前401-2 | ⑤ ビーシーデポスマートライフ 港北本店
〒224-0033 横浜市都筑区茅ヶ崎東3-1-1 | ⑨ ビーシーデポスマートライフ 大和つきみ野店
〒242-0002 大和市つきみ野4-13-5 | ⑬ パソコンクリニック ケーズデンキ たまプラーザ店内店
〒225-0003 横浜市青葉区新石川2丁目5-1 |
| ② ビーシーデポスマートライフ 横須賀店
〒239-0808 横須賀市大津町1丁目22-22 | ⑥ ビーシーデポスマートライフ 港南台店
〒234-0054 横浜市港南区港南台 4-24-2 | ⑩ ビーシーデポスマートライフ 辻堂店
〒251-0042 藤沢市辻堂新町2丁目2-43 | ⑭ パソコンクリニック ケーズデンキ 湘南平塚本店店内店
〒254-0013 平塚市田村2丁目8番3号 |
| ③ ビーシーデポスマートライフ みなとみらい店
〒220-0012 横浜西区みなとみらい6-3-6 オーケーみなとみらいビル1F | ⑦ ビーシーデポスマートライフ 日吉店
〒211-0025 川崎市中原区木月4-27-7 | ⑪ ビーシーデポスマートライフ 湘南台店
〒252-0823 藤沢市葛瀬1036番地 | ⑮ パソコンクリニック ケーズデンキ 湘南藤沢店内店
〒252-0822 藤沢市葛瀬字瀬谷戸1695-3 |
| ④ ビーシーデポスマートライフ 新横浜店
〒222-0032 横浜市港北区大倉町534-1 | ⑧ ビーシーデポスマートライフ 東名川崎店
〒216-0011 川崎市宮前区大蔵1-14-28 | ⑫ ビーシーデポスマートライフ 十日市場店
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町846-1 | ⑯ パソコンクリニック ケーズデンキ 中央林間店内店
〒242-0007 大和市中央林間7丁目7番1 |



この広告のお問い合わせ 株式会社ビーシーデポコーポレーション 045-472-9838 10:00～17:00

KEIKYU
京 急 電 鉄



—三浦市ではもう始まっています—

あなたの明日に「備え」はできていますか？

晴耕雨読もいいけれど



仕事や子育てが終わって、やりたかったことに挑戦しようと思っている方、数年後に迎えるリタイア人生の過ごし方を今からじっくり考えようと思っている方。皆さんはそのための「備え」はできていますか。ここでは、三浦市で始まったリタイア後の生きがいを見つける取り組みと、今からやっておきたい暮らしの中の「備え」について紹介していきます。三浦市の取り組みと暮らしの備えに共通するポイントは「デジタル」にあります！

三浦市の取り組みとは

仕事や子育て、家事で忙しかった時期が落ち着いて、自分のために時間が使えるようになったら、さて、何をしようかリタイアしたあとの人生の準備や備えは始めていますか？

リタイアしたら田舎に移住して、晴耕雨読の生活をする、大好きな旅行を思い切り楽しむなど、楽しい計画もあるだろう。でも、どうしたらいいのかわからないから始めたらいいのかわからないという方も多いはず。そこで、実例として、リタイア後に地域のひととして活躍する方法を提案している神奈川三浦市の取り組みを紹介しよう。

「痒いところに手が届く市民活動支援施設」であることをモットーに活動する三浦市民交流センター「ニナイテ」で進めているのは、リタイア後の居場所探しの後押しだ。リタイアした人の多くは、仕事中心の生活から、自分の住む地域社会の一員としての生活が始まることへの戸惑いを感じている。そこで、三浦市民交流センター「ニナイテ」が始めたのが地域の良さを地域資源を再発見・再発掘して発信することで、地域のひととしての役割を感じられる仕組みづくりだ。

その一環として制作したのが、魅力の発信方法を教えるハンドブック「地域の魅力 集め方ハンドブック」だ。その内容は大きく分けて「身近な魅力の見つけ方を知る」「地域で活躍する事例を知る」「実際に参加する方法を知る」の三つで、それぞれ実例を交えながら紹介している。



三浦市民交流センター「ニナイテ」では三浦市社会福祉協議会、三浦市と連携して、新たな学びの場として2021年度に「ニナイテカレッジ」を始めた。初年度の講座は20年に地域実態調査を実施して、講座内容を検討したうえで、21年10月にスタートした。

デジタルスキルの獲得

講座には、デジタル時代のカメラの楽しみ方、インスタグラム講座、YouTube講座や、zoomの使い方講座などデジタル関連の講座も多い。「はじめの一歩パソコン講座」は6名定員で募集をしたところ、30名以上の申し込みがあったという。シニア層にとってパソコンは欠かせない



生活ツールになっただけで、「市民活動を通じた地域の課題解決に、社会貢献事業として企業さんとの協業も進めています。今年度のニナイテカレッジでは、新たにPCデポさんにもご協力いただくことになりました」と館長の高村さん。

PCデポも今年2月に行われた三浦市民交流センター「ニナイテ」の主催事業「市民活動マッチングイベント」に参加した。今後は、社会貢献事業としてデジタルスキルを身につける講座など、デジタルの力で生活を豊かにするための講座に講師として協力することになった。

あなたに「自覚」はありますか？

知的好奇心旺盛な三浦市のシニア層の皆さんは、リタイア後の快適な生活のために、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器を少しずつ取り入れる準備をしている。

それでは今、神奈川新聞をお読みの皆さんは、リタイア後の生活への「備え」としてデジタル関連への準備はしているだろうか？ リタイア後のためだけにでなく、備えあれば憂いなし、といわれるように、「今」の生活についてもきちんと備えておく「自覚」を持つことも大切だ。

そこで、日頃の生活シーンの「備え」について、下記にあげた項目にチェックを入れてみよう。すべてにチェックが付けば、すでに生活のあらゆるシーンにデジタルを賢く使っていることを示しているから安心だ。

しかし、チェックが付かない項目があっても心配はいらない。それぞれのチェック項目を叶えるために、デジタルの力を少しだけ使えば簡単に解決することができる。その方法については「神奈川新聞デジタル友の会」まで問い合わせを。あなたに合った解決方法を教えてくれる。

プレゼントあります

今回「備え」のチェックの対応相談で「友の会」に問い合わせをした方先着300名様に神奈川新聞号外ふせんとボールペンセットのプレゼントを用意している。デジタル関連のことに不安や苦手意識のある方はこの機会をお見逃しなく。

防災

- ☐ 万が一の時の家族との連絡手段を決めている
- ☐ 1週間分の防災用品や食料を備蓄している

こんなアドバイスをしています！

- 家族の安否を確認できるアプリをご紹介します
- 備蓄品のおトクなネット通販、サポートします

お金・節約

- ☐ 毎月の支出入を把握している
- ☐ 買い物の際、ポイントを貯めている

こんなアドバイスをしています！

- スマホで簡単にできる家計簿アプリをご紹介します
- お買い物をスマホで「ピッ」とやる方法、サポートします！

大切な思い出

- ☐ 自宅に再生できないビデオテープがある
- ☐ 使っていない、古い携帯電話がある
- ☐ 家族の思い出をまとめておきたい

こんなアドバイスをしています！

- VHSからDVDへのダビング方法をご紹介します
- 古い携帯電話やパソコンのデータ取り出し方法

暮らしの「備え」チェックしよう

さあ、暮らしの「備え」をチェックしてみましょう。全部にチェックがついたら、あなたの「備え」はOK！ チェックがつかない場合は迷わず、「神奈川新聞デジタル友の会」へお電話を！「友の会」専任担当者が「あなたにだけ」のアドバイスをさせていただきます。

先着 300 名にプレゼント



神奈川新聞号外ふせん
と
創刊 130 年記念ボールペン

チェックがつかなかった項目への対処法についてお電話でお問い合わせくださった方先着 300 名さまに「神奈川新聞号外ふせん」と「創刊 130 年記念ボールペン」をプレゼントします。

0120-771-135 (月～金曜 10:30～17:00)

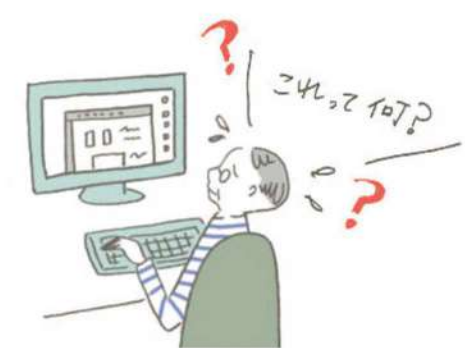
健康と運動

- ☐ 普段から運動をしている
- ☐ 食事のカロリーを気にかけている
- ☐ 日々の体重、体調の変化を気にかけている
- ☐ 睡眠時間が十分取れている



こんなアドバイスをしています！

- 歩くだけでポイントが貯まるアプリをご紹介します
- 自宅で簡単に心拍数や心電図を計測する方法を紹介
- 睡眠管理アプリをご紹介します



インターネット

- ☐ 通信料をいくら使っているかを把握している
- ☐ 動画が途切れることなくスムーズだ
- ☐ オンライン会議に参加したことがある

こんなアドバイスをしています！

- 通信料金の見直しをアドバイスします
- 大事な会合も安心！ネット会議を全面サポート

チェックのつかない項目のある方は「神奈川新聞デジタル友の会」へ！ 0120-771-135 (月～金曜 10:30～17:00)

7月1日(金)・2日(土)「夏の体験フェア」のご予約もこちらにどうぞ